



2020年4月30日

各 位

会 社 名 山陽特殊製鋼株式会社
 代表者名 代表取締役社長 樋口 眞哉
 (コード：5481、東証第1部)
 問合せ先 財務部長 菅野 申一
 (TEL. 079-235-6004)

2020年3月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2020年1月31日に公表しました2020年3月期通期の業績予想につきまして、本日発表の実績値との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想と実績値との差異(2019年4月1日～2020年3月31日)

(金額単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想(A)	260,000	△1,900	△2,300	△2,800	△50円57銭
実績値(B)	262,452	△1,417	△1,521	△3,717	△67円14銭
増減額(B-A)	2,452	482	778	△917	
増減率(%)	0.9	—	—	—	
(参考)前期実績(2019年3月期)	185,818	10,123	9,437	7,721	237円75銭

2. 2020年3月期通期個別業績予想と実績値との差異(2019年4月1日～2020年3月31日)

(金額単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	132,000	3,100	3,400	2,500	45円16銭
実績値(B)	134,624	3,618	3,978	△954	△17円24銭
増減額(B-A)	2,624	518	578	△3,454	
増減率(%)	2.0	16.7	17.0	—	
(参考)前期実績(2019年3月期)	162,804	9,757	10,164	7,162	220円54銭

3. 差異の理由

営業利益および経常利益は、原燃料価格の低下や人件費・諸経費の削減等の収益改善対策の上乗せによる固定費の減少等により、前回発表予想を上回りましたが、親会社株主に帰属する当期純利益(連結決算)、当期純利益(個別決算)は、経常利益等の増はあったものの、連結決算において、インドの Mahindra Sanyo Special Steel Pvt. Ltd. (以下、「MSSS」という)に係るのれんの一括償却(1,289百万円)を特別損失にて実施しましたこと、個別決算において、同社株式に対し関係会社株式評価損(3,854百万円)を特別損失に計上しましたことなどにより減少いたしました。

MSSSに係るのれんの一括償却およびMSSS株式の減損処理につきましては、本日開示の「のれんの一括償却および連結子会社株式の減損処理に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上